

高知県中学校ソフトテニス春季大会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

※ 以下は新型コロナウイルス感染症感染拡大が終息するまでの共通確認事項とする。

1. 競技会開催場所や競技特性に応じた適切な感染予防対策の実施
2. 三密（密閉・密集・密接）の徹底回避
3. 感染が発生した場合の対応

大会実施においては上記3点のリスクに対する対応が必要。また、対策を十分に講じたと判断し実施したとしても、競技会終了までの期間における県内感染状況（クラスター発生、オーバーシュート）に応じて、大会の中止を判断する場合がある。

1 基本的な感染防止対策（【別紙】参照）

各校顧問は【別紙】の内容について関係者への周知を徹底（【別紙】を印刷等）するとともに記載内容を遵守させること。なお専門部は大会会場において、関係者への周知を図ること。

※ 関係者とは、顧問・引率教員・外部指導者・部員・保護者・応援者等を指す。

2 生徒に発熱等が見られる場合の対応

- ① 発熱等の症状が見られる場合は大会参加を認めない。
- ② 当日、急な症状が見られる場合は、引率者が保護者等に連絡をとり帰宅させる。
- ③ その他、大会期間中は引率教員及び大会役員で生徒の健康観察を徹底する。

3 感染者が発生した参加校の取り扱いについて

各学校が行政機関や保健所の指示に従い、適切な範囲で休校等の措置を実施した内容を受け、大会参加の可否について判断する。（濃厚接触者判断は行政・保健所が行い、対象者に措置が行われる。また各校における参加申込は、学校長の責任で安全を確認されたうえでのものと判断する）

4 大会途中で感染者が発生した場合

原則として中止・延期の判断を行う。その後、行政機関や保健所の指示に従い、経過等については門部長を通じて県中体連事務局へ書面で行う。

5 大会終了後に大会参加者の感染が発覚した場合

各学校の判断や、行政機関の指示に従う。その経過等については専門部長を通じて県中体連事務局書面で連絡を行う。

【別紙】

高知県中学校ソフトテニス春季大会 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

県の警戒レベルが『警戒』となるなか、県下では感染状況の高止まりが見られ、学校内での感染拡大も見られるようになってきました。これを受け、**本大会も、スタンド内の入場は部員・顧問・外部指導者のみとするなど、感染症拡大防止の対策をとった上での大会開催といたします。**ご理解と、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

《 顧問・引率者・外部指導者・部員の皆様へ 》

1 大会期間中及び会場内での注意事項

(1) 関係者は体調管理に努め、十分な状態で大会に参加してください。

※ 生徒に発熱等が見られる場合の対応

- ① 発熱等の症状が見られる場合は大会参加を認めない。
- ② 当日急な症状が見られる場合は、引率者が保護者等に連絡をとり帰宅させる。
- ③ その他、大会期間中は引率教員及び大会役員で生徒の健康観察を徹底する。

(2) 関係者は、大会前2週間、大会後2週間の検温と記録をお願いします。

(3) 大会期間中は、手洗い・うがい・手指の消毒をこまめに行ってください。

(4) 学校や個人で消毒液や除菌シート等を用意し、こまめに除菌を行うことが望ましい。

(5) 飲料水は部員同士が共有することがないように、各部員が個人で持参してください。

(6) マスクは着用してください。

(7) 待機場所では密集しないよう工夫するとともに、待機中も密集しないよう心掛けてください。

(8) ウォーミングアップ・割当練習時も直接的に接触する行為は行わないでください。

(9) 応援・観戦者は2m（ラケット約3本分）離れて感染してください。また、試合中の選手への距離も確保してください。

※ 各校でまとまった応援（壁応援）や立ち上がったの応援は禁止としますが、応援者各自の声援を妨げるものではありません。

(10) 開会式はキャプテンのみで行う等、『密集』、『密接』にならない形で行うことを考えていますが、監督会議での確認事項の伝達もお願いします。

(11) 表彰式は、密にならない形で行います。

(12) 各校は大会日程終了後、速やかに帰路につくようにお願いします。

(13) 大会役員は大会日程終了後、関係者が大会会場を出発したのを確認し会場の消毒にあたります。

(14) 保護者・一般観戦者の入場をご遠慮願うラインを、テニスコートを囲むフェンスとします。

- ① 中央スタンド東階段の下のみを、選手・顧問・外部指導者の出入り口として開放します。
- ② 各校のテントには盗難防止のための生徒が待機しますが、待機場所の『密集』、『密接』には気を付けてください。

2 試合中の注意事項

- (1) 各マッチ前・後の挨拶等は互いにサービスライン付近で行います。
- (2) 各マッチ前のトスはじゃんけんで勝った方がサーブ・レシーブやサイドを選択します。互い距離が遠いのでラケットを回しての「マーク」「ノーマーク」は行いません。
- (3) ジャッジペーパーは勝者チームが本部に提出し、次の試合のジャッジペーパーを持って行ってください。
- (4) 各マッチ終了後、正審はカウンター・審判台と手指の消毒、副審はボール・ボード・鉛筆の消毒を行って下さい。**
- (5) 選手・指導者はポイント間やチェンジサイズ時にも、適度な間隔を取るよう心掛けてください。
- (6) ハイタッチや握手（試合前後も含む）など、直接的に手指が接触する行為は行わないでください。
- (7) 試合中は熱中症予防の観点から、マスクは着用しなくてもかまいません。審判は着用してください。
- (8) 試合が進行しコートにゆとりができたなら、試合コートの間隔をあけて行うことで、スタンド観戦者もスタンドを広く利用して観戦できるようにします。

《 保護者の皆様へ 》

- (1) 上記《 顧問・引率者・外部指導者・部員の皆様へ 》を熟読し、大会運営へのご協力をお願いいたします。
- (2) 保護者は各家庭で子どもの検温を実施してもらうとともに、体調が不十分と判断された場合は顧問・引率教員に連絡し、大会への参加を辞退していただくようお願いいたします。
- (3) **入場をご遠慮いただくエリアを、会場図にてご確認のほどよろしく願いいたします。**ご理とご協力のほどよろしく願いいたします。